

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ~共に創る これからのふくろい~

発行日：令和5年3月10日
発行者：袋井市企画政策課

にっぽんの宝物 JAPAN大会 ドリンク部門にて**グランプリ受賞**

県内の商品で初の**グランプリ受賞!**

「にっぽんの宝物 世界大会inシンガポール」に出場決定(2023年8月開催)

挑戦する人を応援する
まちづくり



特許製法による**スパークリングティー** **「bodhi」** 晩茶研究会

2023.2.23 @東京ミッドタウン日比谷BASE Q





「スパークリングティーbodhi」は、お茶を100%使用しながら蜂蜜のような甘い香りと搾りたての果汁を思わせる爽やかな酸味が特徴のボトリングティーです。

ノンアルコール・ノンシュガー・ノンカロリーでカフェインも少ないため、妊娠中の方でも安心してお飲みいただけます。さらに、ワインと同様のpHにすることで、アルコールが好きな方でも満足感を得られる商品となっています。

ラベルのカラーは乳酸飲料をイメージしているほか、デザインは乳酸菌の形状を採り入れているのが特徴です。放任茶園の活用をテーマにして栽培しているほか、加工後の発酵した茶殻を肥料にするというサステナブルな管理方法も採用しており、静岡県茶業振興につながるだけでなく直接的にSDGsに貢献できる商品でもあります。

【商品概要】

商品名:「スパークリングティーbodhi」 価格:1,500円(税込)

販売場所:長峰製茶株式会社(焼津市)、とれたて食楽部 銘品館きんもくせい(袋井市)

(受賞者のコメント)

bodhiは、世界的なテーマである「健康」とノンアルコール需要にマッチした、ノンアルコール飲料の革命です。

現在、お茶の需要は低迷を続け放任茶園も増加していますが、bodhiの誕生が茶業界にとっても大きな追い風になるものと確信しています。

晩茶研究会副会長 池田さん



晩茶研究会について

晩茶研究会は、袋井市の茶文化資料館に拠点を置く「晩茶」の再興を目指すグループです。

松下智元愛知大学教授の指導のもと、日本各地に点在する伝統的な製法により作られた「晩茶」に対して、調査研究、普及促進、生産拡大に向けた活動を行うことにより、晩茶文化及び茶業界の発展に寄与することを目的として設立されました。

2022年12月4日には、袋井市にて晩茶のイベント「BANCHATEN」を開催し、開発段階の「スパークリングティーbodhi」も展示しています。

【晩茶研究会メンバー】

安間 孝介(安間製茶) 袋井市(農林水産大臣賞、白葉茶の研究・生産)
池田 佳正(池田園) 袋井市(日本茶AWARD2022紅茶部門FP賞)
多々良高行(長峰製茶) 焼津市(創業明治9年、農林水産大臣賞)



(写真)グランプリ受賞をした研究会メンバー 写真左から安間さん、池田さん、多々良さん